

意見交換会実施報告書

開催日時	平成30年11月20日 18時30分 ～ 20時11分
開催場所	常盤公民館 学習室
出席議員	勝野 富男（責任者） 大和 幸久（司会者） 大厩 富義（報告者） 太田 昭司（記録者） 岡 秀子
参加者数	19人
報告内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度決算・事務事業評価 ・市議会アンケート結果 ・昨年度の意見交換会において出された意見等に対する行政側の回答 ・9月定例会における主な審議
内 容 (要望提 言等)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;"> 子どもの遊び場の確保について </div> <p>○発言 「大町市次世代育成支援対策行動計画」が策定されており、その計画に「子どもの居場所・遊び場の確保を進める」と記載されている。しかし、大町市には、未就学の子どもたちが遊ぶ場所がない。松川村や池田町など近隣の町村には遊び場があり、お母さんたちの交流の場にもなっている。大町市でも、地域の公民館を無料で開放することもできるのではないか。松本大学の根本教授が講演の中で、小学校入学前にどれだけ運動をしたかにより、運動能力や将来運動が好きになるかどうかが決まるとの話があった。ぜひ子どもたちの遊び場の確保をお願いしたい。</p> <p>●回答 非常に重要なことと考えている。行政に伝える。 【行政へ送付】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;"> 学校の統廃合について </div> <p>○発言 市内の小学校それぞれが、特色ある教育を行っており、できることなら統合は避けてほしい。街の中心地にある学校よりも、郊外の方が、環境がいい場合もある。単級になることは問題との意見や、統合して人数が多くなれば競争心が付くとの意見があるが、少人数の方が一人一人の子どもに目が行きやすい。人と競うよりも、自分で自分を高めて行こうというのが小学生だと思う。</p> <p>また、学校のあり方を議論する場合も、有識者だけでなく、地域住民の意見も聞く機会を設けてほしい。</p> <p>●回答 ご意見として承り、行政へ伝える。 【行政へ送付】</p>

大町総合病院について

○発言

11月9日に開催された大町病院の「地域懇談会」に出席したが、事業管理者の説明がよくわからなかった。プロジェクターの映像もよく見えなかった。これから大町病院はどんな経営方針で行くのか、非常に不安になった。参加していた議員の感想を聞きたい。

●回答

(各議員の主な回答内容)

- ・事業管理者、太田副院長、青木副院長のいずれの話も、非常に内容はよかっただけに、資料もなく、またプロジェクターの映像も見えにくい状態であったため、とても残念に感じた。
- ・あの内容では、いくらプロジェクターの映像が見やすかったとしても、よくわからない内容だった。例えば、今までのやり方をこのように改革し、3年後には大町病院はこうなっていますとの具体的な話がなかった。大町病院は市民にとって無くてはならないものだ。
- ・市民の皆さんが大町病院についてどう考えているのかを聞きたくて参加した。私たち議員は、今の大町病院の経営状態について色々な数字もわかっているが、市民の皆さんには、ただ数字を並べただけでは、よくわからなかったと思う。また、説明からは「これから大町病院をこのように再生していこう」という強い意志が感じられなかった。
- ・病院側の説明は非常に不親切だと感じた。市民の目線で説明しようという観点に欠けていたため、無駄な時間になってしまった。これからは、大町病院と市民がともに大町病院のあり方について考えていかなければいけない時だ。病院側にも、今日のご意見をしっかり伝えていきたい。
- ・非常にお粗末な内容だったと感じている。何を言っているのか全然聞き取れなかった。これから大町病院をどのように再生していくのかという具体的な話はなかった。大町病院は存続してほしいと思っている。そのためには何をすべきかを、市民の皆さんと一緒にしっかり考えていくべきである。

【行政へ送付】

○発言

ふるさと納税を大町病院の赤字補填に使うことはできないのか。職員の給料を下げなくてもよかったのではないか。

●回答

(各議員の主な回答内容)

- ・ふるさと納税の使途として「市長にお任せ」という項目がある。
- ・単に職員の給料をカットするというだけでは根本的な解決にはならない。持続可能な病院経営のための計画をしっかりと作るべきと考える。
- ・医師が病院から離れてしまうことを心配している。今でさえ医師が足りていない。
- ・現在、大町市議会の病院対策委員会で議論が始まったところで、もう少し議会の対応を見守ってほしい。大町病院は、市民の大事な病

院である。今まで以上に真剣に取り組んでいく。また意見がまとまり次第、可能であれば行政側にもしっかりと提言していきたい。

【行政へ送付】

○発言

全国の自治体病院で、大町病院と同じような経営難を乗り越えたような事例があれば、議員が視察等を行い勉強し、議会としても積極的に提言してほしい。

●回答

氷見市民病院では大学も協力するなど、再建がうまくいっている。確かに、氷見市民病院の労働条件は下がっていると思う。また病院の規模も小さくなったと思う。

【検討先議会】

○発言

あづみ病院の病院祭は、医師も参加するなど、とてもアットホームだと感じた。第一回目の大町病院の病院祭では、歌手を呼ぶなどお金もかなりかけたのではないかと。

○発言

自分は大町病院に勤めている。自分も、大町病院は経営が大変だと言っているにも関わらず、病院祭にお金をかけ過ぎではないかと感じていた。実行委員長の高木先生も「もうやめよう」とも言っていたが、7回目の今年は、予算を第一回目の5分の1の60万円で開催した。来年もおそらく同規模で開催すると思うため、ぜひご理解いただきたい。

また、最近、全職員が集まり懇談会を開催し、これから自分たちはどうしていくべきかについて話し合った。そこで経費を節減しようということになり、今では水もちよろちよろしか使わず、電気もすぐ消すようになった。また、特殊な技能などを持った認定看護師の資格の保持者についても、本来もらうべき給料を削減している。そのように職員一同、努力していることをぜひ理解してほしい。

●回答

(回答なし)

【完結】

○発言

口コミで病院の評判が広がっている。大町病院については、良い評判が聞こえないが、医師の腕はいいのか。

●回答

病院は、しっかりした市民サービスができているかどうかの評判となると考えている。

【完結】

○発言

大町病院の経営難の原因は、患者が来ないことであると思う。では、どうして患者さんが来なくなったのか（議員個々のお考えをお聞きしたい）。

○発言

大町病院の会計が遅すぎるのも原因では。1時間もかかるころなんかない。

○発言

あづみ病院は5分で会計が終わる。

●回答

(各議員の主な回答内容)

- ・患者さんは、癒されたくて病院に来ているにも関わらず、心無い言葉を患者に掛けてしまったり、相手にしなかったりということが積み重なって今の評判になっていると思う。やはりサービス精神が足りなかったと感じている。
- ・大町病院の患者は、それほど減っていない。確かに大町病院の評判はあまり良くないことは事実だ。患者は「お客さん」という民間のような感覚が欠けていると思う。民間病院は、赤字など放っておいたら潰れてしまうため、真剣に取り組んでいる。しかし公立病院は昔から、赤字部門があっても、国から交付税がくることを当たり前と考えてしまう体質がある。
- ・今の大町病院、特に外来の看護師の対応は非常に評判が良いと思う。
- ・どんな病院でも、全ての面において評判が良いという病院はないと思う。大町病院も以前よりは評判が良くなってきている。入院と外来を合わせた収益が落ちているわけではなく、199床にしたことで、診療報酬の加算により収益も上がっている。また、医師をはじめ職員も病院再建に向けて非常に努力している。地方の自治体病院が抱える経営難という問題は、国の責任もある。大町病院の経営難は、評判の悪さだけではないと感じている。
- ・病院開設者である市長の責任は大きいと考える。そして病院の事業管理者と院長は、兼ねるのではなく、別にするべきである。また病院の事務職が40人もいるのは多すぎる。
- ・病院の評判は良くなってきている。しかし、問題は事務職が非常に多いということ。また、事業管理者が院長と兼務しているが、院長は診療に専念し、経営は経営の専門家に任せるべき。さらに、総合病院という看板を付け替え、強みのある診療科に特化していくことも検討するべきだと考えている。

【行政へ送付】

○発言

本日出た意見を率直に病院側へ提言していくべきである。私は、病院はサービス業であると思っている。病院は「患者さんありき」である。患者さんの気持ちに寄り添った医療であるべきである。また働く職員の気持ちもある。職員の皆さんの気持ちを、個々にしっかり聞いていくべきである。懇談会のような大きなところでは、どうしてもいいことを言ってしまう。個々の職員から出た率直な意見をしっかり反映した再生プロジェクトを作してほしい。

●回答

しっかり承り、病院対策委員会として提言できるように取り組んでいきたい。

【検討先議会】

行事・自治会について

○発言

先日、常盤公民館で男女共同参画の行事の行事が行われたが、内容は防災に関するものだった。内容をもっとしっかり考えて、主旨に合ったものにしてほしい。

もう一つは、自治会には多くの役職があるが、なり手がいない。また、市から委託を受けた、小地域福祉ネットワークや健康推進員というものがあるが、現場では何をやっていいか困っている。その上、似たような役職がある。福祉課で作った地域支えあいフォーラムというのがあるが、小地域福祉ネットワークと内容が重複している。福祉ネットワークは社協、地域支えあいフォーラムは福祉課ということであるが、しっかり整理してほしい。

また、色々な委員を地域から出してほしいというが、地域任せになっていないか。人手不足で大変である。

●回答

しっかり承り、議員としても現状を調査し、行政へ伝えたい。

【行政へ送付】

○発言

常盤仏崎の天然記念物である「めおと松」が松食い虫にやられてしまった。もっと早く手を打てば助かったと思う。大町南小の松林も何本も枯れてきて心配である。河川敷の松も枯れてきている。しっかり予算を組んで取り組んでほしい。

●回答

しっかり承り、行政へ伝えたい。

【行政へ送付】

災害時のライフラインの確保について

○発言

例えば、社地区などは災害で水道管をやられたら、常盤地区や池田町などから水を回すことができない。また災害時に水道管をやられたら一番困るのはトイレである。

災害時のライフラインの確保をしっかりやってほしい。

●発言

しっかり承り、行政へ伝えたい。

【行政へ送付】

その他
特記事項